

「REDD プラス・海外森林防災研究開発センター」を 開設します

ポイント

- ・「REDD プラス・海外森林防災研究開発センター」を開設します。
- ・開発途上国での気候変動緩和・適応策の推進に貢献します。

概要

(国研) 森林研究・整備機構森林総合研究所は、2020年9月1日に「REDDプラス・海外森林防災研究開発センター」を開設し、REDDプラス及び森林を活用した防災・減災に関する技術拠点として活動を行い、地球規模の課題である気候変動の開発途上国での緩和策・適応策の推進に貢献していきます。

背景

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所では、2010年に「REDD 研究開発センター」を開設し、REDD プラス（途上国における森林減少・劣化からの排出の削減）に関する最新動向の分析、科学的な評価手法の開発、開発途上国における実施体制整備の支援などに取り組んで来ました。

近年、地球規模で集中豪雨や巨大台風の増加など極端気象が報告されており、山地災害の大規模化や頻度上昇、沿岸域での高潮被害の甚大化に対する効果的な対策が世界共通の課題となっています。このような問題に対し、解決策への期待が高まっており、日本の森林機能を活用した治山技術などの国土強靱化に資する技術的知見の途上国への適用における課題の調査、海外展開に向けた技術開発・人材育成が求められています。

森林総合研究所では、途上国において森林を活用した減災・防災機能の強化による気候変動適応策についても取り組むため、「REDD 研究開発センター」の機能を強化した「REDD プラス・海外森林防災研究開発センター」を2020年9月1日に開設します。

主な活動内容

1. REDD プラスに関する動向分析、科学的評価手法の改良、実施体制整備の支援
2. 途上国の森林を活用した減災・防災機能の強化に関する課題分析、技術開発
3. REDD プラス・海外森林防災に関する情報発信

お問い合わせ先

研究推進責任者：森林総合研究所 研究ディレクター 平田泰雅
研究担当者：森林総合研究所 国際連携・気候変動研究拠点 井上泰子
広報担当者：森林総合研究所 企画部広報普及科広報係
Tel：029-829-8372
E-mail：kouho@ffpri.affrc.go.jp

本資料は、林政記者クラブ、農林記者会、農政クラブ、筑波研究学園都市記者会、環境省記者クラブ、環境記者会に配付しています。